

イングリッシュ・ラングエッジ・ラーナー(ELL)

生徒のための居住施設書類

概要: ELL の生徒の中には、審査中に特定の居住施設が必要になることもあります。居住施設の採用には ELL 委員会の推薦と、当委員会会長、親、そして校長の署名が必要とされます。対象居住施設に関するお問い合わせは、現地の責務コーディネーター(LAC)または、当校のテストコーディネーターにお問い合わせ下さい。

生徒 _____ 学校 _____ 学年 _____

評価される候補居住施設の対象 _____

前回の IPT 評価日付 _____ 評価: 口頭(Oral) _____ 読解(Reading) _____ 記述(Writing) _____

適正レベル _____

以下の住居評価には日常指導に使われる施設も考慮されています。

住居施設が供給するもの(適当なものにチェックをして下さい):

I. スケジューリング

- A. テスト中休憩時の監督
- B. 一日、または一回のセッションで定期的に出されるテストは、規定の総合時間を超過することなく複数日に渡って実施される。テストはテスト事務手続きに則って与えられねばならない。
- C. 返答と実施の超過時間
- D. テストは、生徒にとってその日最良の時に実施される。
- E. その他—現地の責務コーディネーター (LAC)、特別教育第 504 条、または ELL スタッフによって提案され、MSDE 評価事務所と MSDE 特別教育、または ELL スタッフによって承認を受けたもの。

III. 機材、設備

- A. テスト教材の大印刷。
- B. 点字のテスト教材。
- C. 特別教育、または第 504 条生徒の数学テスト用計算機。
- D. エレクトロニクス装置 (メカニカル・スペラー、コンピューター、増音コミュニケーション装置等) の使用。
- E. LAC によって承認されている通りに、スペルと文法のチェック機能が解除されたエレクトロニクス装置 (メカニカル・スペラー、コンピューター、増音コミュニケーション装置、点字装置等) の使用。
- F. 本、または電子版の二ヶ国語辞書 (生徒の母国語による、語義の明確化されていない同意語辞書)。
- G. その他—現地の責務コーディネーター (LAC)、特別教育第 504 条、または ELL スタッフによって提案され、MSDE 評価事務所と MSDE 特別教育、または ELL スタッフによって承認を受けたもの。

II. セッティング

- A. 特別な座席設備 (部屋の前方、閲覧コーナー等) のある総合的な教室。
- B. グループ分けに対応できる総合的な教室。
- C. 他の学校教育補助 (指導アシスタント、ガイダンス等) のある総合的な教室。補助人員は生徒が読むことや反応することを補助しない。
- D. 特別教育、または ELL スタッフが補助する総合的な教室。補助人員は生徒が読むことや解答することを補助しない。
- E. 少人数グループ用の設定。
- F. 審査官として特別教育、または ELL の教師がいる少人数グループ用の設定。
- G. 学校舎内にある、個人事務所
- H. 学校外 (家、病院等) の個人事務所
- I. その他—現地の責務コーディネーター (LAC)、特別教育第 504 条、または ELL スタッフによって提案され、MSDE 評価事務所と MSDE 特別教育、または ELL スタッフによって承認を受けたもの。

IV. プレゼンテーション

- A. 必要に応じた指導原本の逐語的反復。
- B. 評価者マニュアルにのみある、口頭授業教材の紙面コピー。
- C. 表記されていない字幕やビデオ教材へのアクセス。
- D. テスト指導、審査官による活動に必要な手話翻訳者、拡大表示、または視覚的ディスプレイ。
- E. 指導の逐語的オーディオテープ。
- F. 読解以外の全テストの逐語的読み、またはオーディオテープ。
- G. 読解以外のテストの指定された箇所、または関係分野の語彙の逐語的読み。
- H. 全読解テストの逐語的読み、またはオーディオテープ。
- I. 読解テスト範囲で指定された語彙の逐語的読み。
- J. その他— 現地の責務コーディネーター (LAC)、特別教育第 504 条、または ELL スタッフによって提案され、MSDE 評価事務所と MSDE 特別教育、または ELL スタッフによって承認を受けたもの。

V. 解答

- A. 機械採点のテストで、生徒はテスト冊子に答えをマークする。(学校職員により、解答用紙への移項が完了される。)
- B. 指定された問題では、生徒は指差し、または他の方法で解答する。
- C. 説明解答(簡潔、または詳細)を要する問題では、生徒は解答をテープに録音し、学校職員によって、後に逐語的に記述される。
- D. 学校職員は、生徒のマーク式解答をチェックする(塗りつぶされた丸の配置や完成具合を)こともある。
- E. 説明解答(簡潔、または詳細)を要する問題では、生徒は審査官に口頭で解答を伝え、学校職員によって、後に逐語的に記述される。
- F. 説明解答(簡潔、または詳細)を要する問題では、生徒は、聾啞者/聴力障害者の通訳に解答を指示し、転写される。
- G. その他— 現地の責務コーディネーター (LAC)、特別教育第 504 条、または ELL スタッフによって提案され、MSDE 評価事務所と MSDE 特別教育、または ELL スタッフによって承認を受けたもの。

その他、補足的なコメントがある場合は、以下に明記して下さい。

ELL 委員会の以下のメンバーにより推薦(適当なものをチェックする)

日付 _____

____ ELL 教師 ____ 教室教師 ____ 読解専門家 ____ ELL 契約職員

____ その他(明記して下さい) _____

委員会会長署名 _____

氏名 _____ 日付 _____

校長署名 _____

氏名 _____ 日付 _____

親署名: _____

氏名 _____ 日付 _____